

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数	回収数	
おきなわインターナショナルデイサービス		2026年 3月 30日				11名	10	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		環境・体制整備	1	9	0			0
2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	0			
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	1	0	2		視覚的支援の充実、情報を理解しやすい伝え方の工夫を職員間でも意見を出し合いながら、改善に取り組みでまいります。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	9	1	0	0		受け入れ時の児童の様子や体調を丁寧に確認しながら、心地よく過ごせる空間を提供できるよう努めてまいります。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	0	0	1	Show and Tellを積極的に取り入れているので子どもたちの自信につながると思うのですが良い。	活動を通して、子どもたちの“できた”経験を多く積み重ねていきながら、自信に繋がっていくよう引き続き取り組んでまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	0		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	0		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	0	0	1		支援計画書の説明時には、項目ごとに分かりやすく説明を行なうよう徹底してまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1	0	0		支援目標に沿った支援を継続的に行なえるよう、職員の共通認識や支援の統一を図るとともに、保護者様へも分かりやすく発信していきよう努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	1	0	1		毎日行われるOIIDTime（英語療育）の他にも、運動・リズム遊び/STEMActivities/SST製作等取り入れておりますが、活動内容を保護者様へも知っていただけるよう、さらに積極的に発信していきたいです。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	0	2		姉妹校の保育園（おきなわインターナショナルアカデミー）と交流する機会はあるが、近隣の地域の子どもたちと交流できる機会が増えたいけるよう検討していく。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	0	2		ご家族様参加型の研修等の開催はまだ出来ないため、今後出来ることから少しずつ取り組めるよう、前向きに検討していきたい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9	1	0	0		児童引き渡しの際や、連絡ツール（LINEやHUG）などを通して、日頃からお子様の様子（記録や活動の様子も含む）を確認/伝え合いながら、密な連携に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1	0	1		定期的に行なわれるモニタリング会議以外でも、必要に応じて個別で面談の開催を検討していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	0	0	2		今後は多くの保護者様に参加いただけるよう、開催時期を分けて、回数を増やしていきたいよう検討していきます。また、きょうだい同士の交流できる機会も設けられるよう、事業所でのイベントの開催を検討していきたいです。

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	1	相談や申し入れがあった場合、必ず管理者に報告されておりませんが、迅速かつ速やかに対応できるよう、職員間での連携にも努めて参ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1	0	0	今年度から、保護者様との連絡や情報伝達などは連絡ツールを一本化（LINEのみ）したことによってスムーズになりつつあるかと思いますが、引き続きスムーズな連携が取れるよう、保護者様のご意見もと入り入れながら改善に努めて参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	1	0	0	事業所で活用しているSNSを通して、より分かりやすく発信できるよう努めて参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	1	職員間でも個人情報の取り扱いについては最善の注意を払いながら、共通認識を持ちながら留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	0	0	1	マニュアルの策定や実施についても、さらに保護者様へ分かりやすく発信していきたいよう努めて参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	0	0	2	前年度の反省点も踏まえて、訓練実施は年間報告やSNSでの発信を取り入れていますが、全体に周知できるよう、さらに分かりやすく発信できる方法を考えて参ります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1	0	1	安全の確保について全職員が共通の認識を持ち、最悪の場合を考えた安全確保の意識を高めながらリスク管理の強化に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	0	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9	0	0	1	安心して通所できるよう、受け入れ時から丁寧な関わりを心がけ、信頼関係の構築、安心できる声かけにも配慮して参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	1	0	1	通所スタートしたばかりでなので、まだ慣れないものもあり、わからない。お子様が楽しみを持って通所できるよう、子どもたちの好きな事や得意な事、チャレンジ出来る事を取り入れながら楽しく過ごせるよう工夫して参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0	とても満足しています。一人ひとりに合った支援方法、関わりを模索しながら、職員一同日々精進して参りたいと思います。